

# 未来へ躍動するまちづくりに あなたの声を

桃吉郎  
のまち岡山

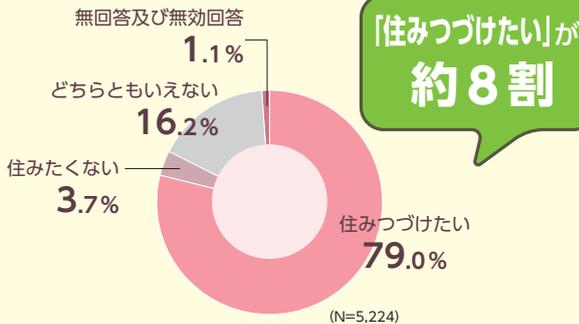


— 令和元年度「市民意識調査」結果から —

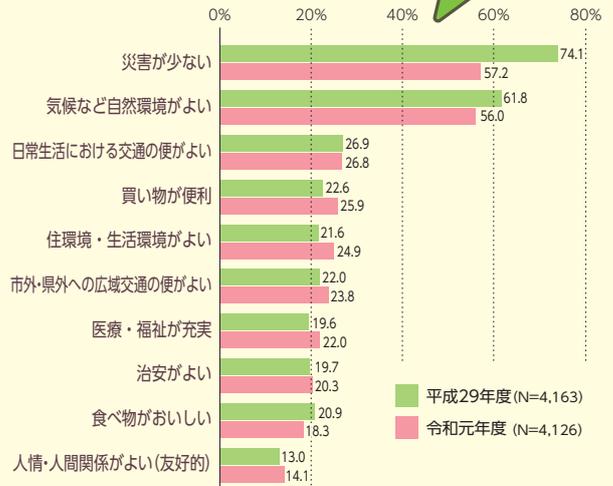
**Q** 今後岡山市に住みつづけることについて  
どのようにお考えですか。

**Q** 住みつづけたいと  
思われるのは  
どのような理由からですか。  
(複数回答)

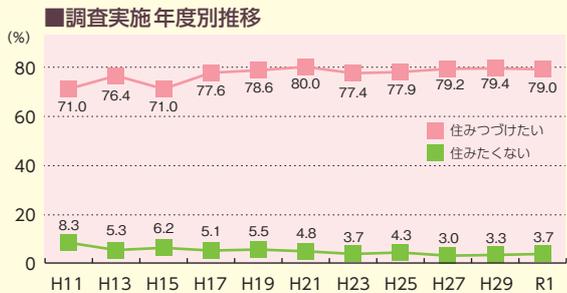
岡山市への  
**定住性**



**「災害が少ない」「気候など自然環境が  
よい」が5割以上だが前回より減少**



※回答割合の高い項目から上位10位までを抜粋



**Q** 安全で安心して  
暮らせる環境に  
あると思いますか。

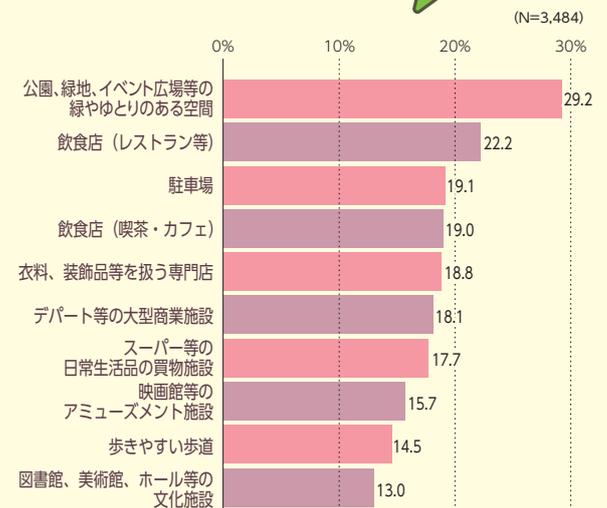
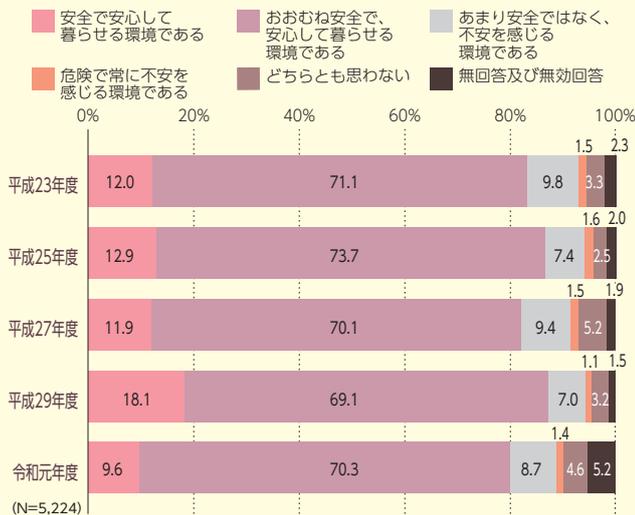
安全・  
安心な  
地域づくり

**Q** 中心市街地で  
充実すべき施設は  
何だと思えますか。(複数回答)

魅力と  
賑わいの  
あるまち

**「安全で安心して暮らせる」「おおむね安全で  
安心して暮らせる」と回答した人が約8割**

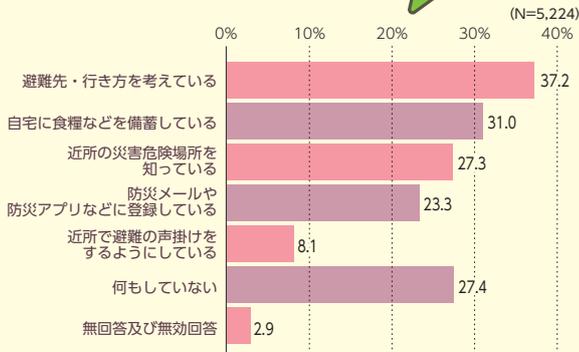
**「公園、緑地、イベント広場等の緑や  
ゆとりのある空間」が最多で約3割**



※回答割合の高い項目から上位10位までを抜粋

## Q 日ごろから災害への備えをしていますか。(複数回答)

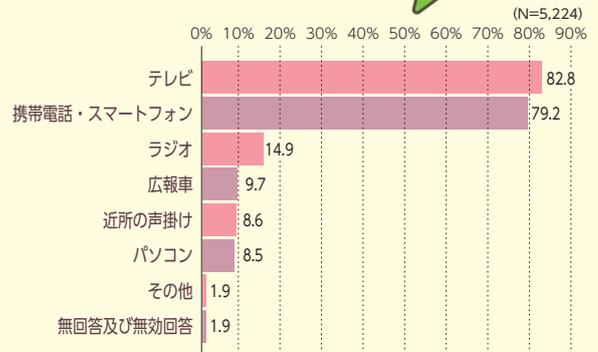
「避難先・行き先を考えている」が最多で37.2%、  
次いで「自宅に食糧などを備蓄している」が31.0%



## Q 避難勧告等の防災情報はどこから知りますか。(複数回答)

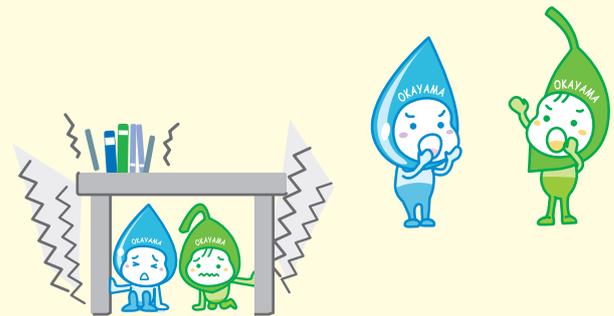
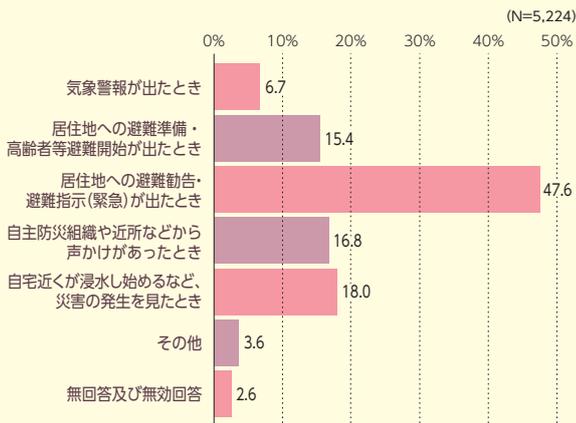
# 防災対策

「テレビ」「携帯電話・スマートフォン」が約8割



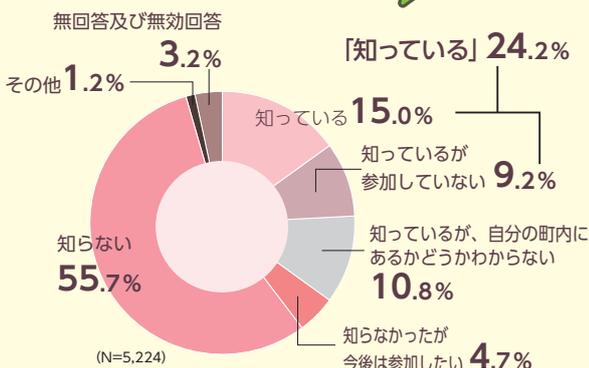
## Q 災害発生の際、いつ避難を開始しますか。(複数回答)

「避難勧告・指示が出たとき」が47.6%  
ただし、年代が上がるにつれ、「避難準備・高齢者等避難開始が出たとき」の回答割合が増加し、80歳代以上では1位



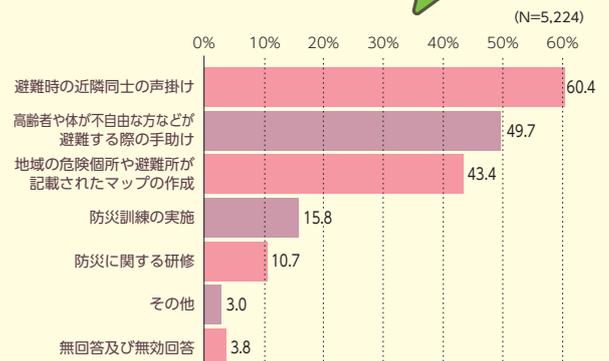
## Q お住まいの町内会の、自主防災組織について知っていますか。

「知っている」が 24.2%



## Q 自主防災組織に何を期待しますか。(複数回答)

「近隣同士の声掛け」が最多  
次いで「高齢者等への避難する際の手助け」



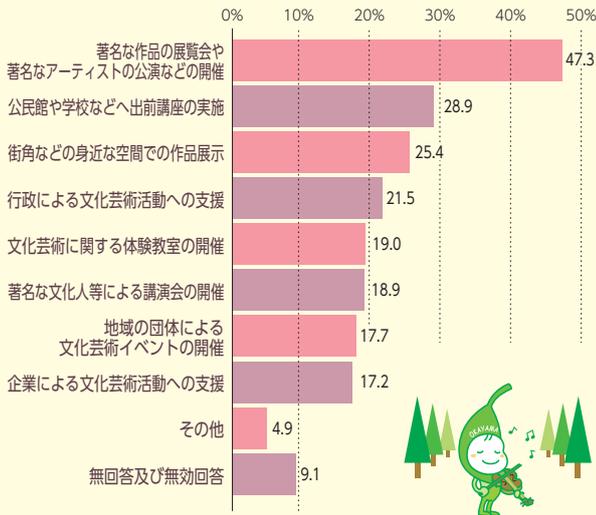


文化芸術が  
身近になるためには、  
どのような取組が  
必要だと思いますか。(複数回答)

文化  
・  
芸術

「著名な作品展覧・アーティスト公演などの開催」  
が最も高く**47.3%**

(N=5,224)

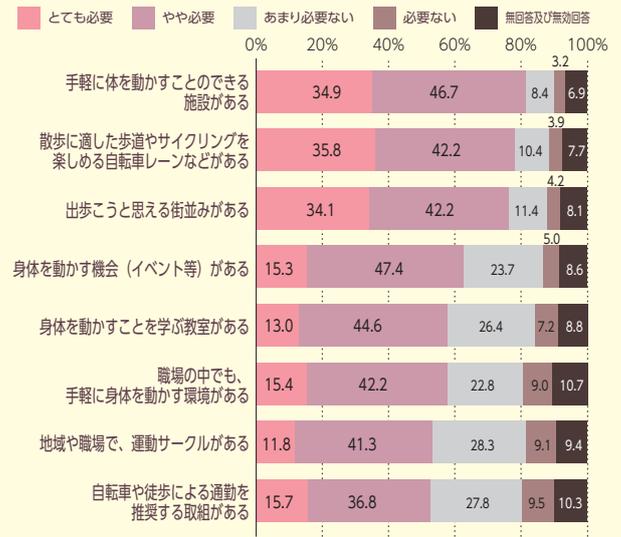


身体を動かす習慣を  
増やすためには、  
どのような環境を整える  
必要があると思いますか。

健康  
づくり

「手軽に体を動かすことのできる施設がある」  
など**3項目**が**7割**を超える

(N=5,224)

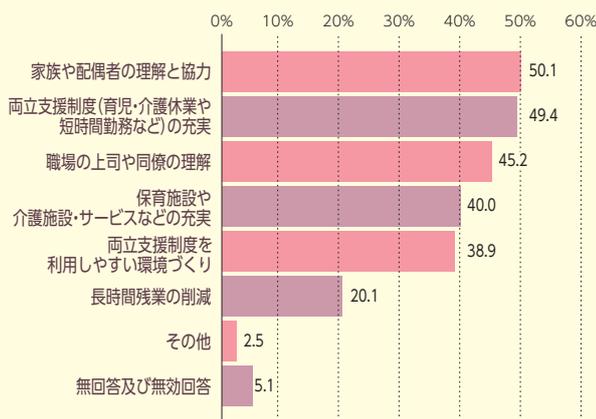


男性も女性も仕事と  
家庭を両立するために、  
何が必要だと思いますか。  
(複数回答)

女性が輝く  
まちづくり

「家族や配偶者の理解と協力」が最多  
次いで「両立支援制度の充実」「職場の上司や  
同僚の理解」「保育施設や介護施設・サービス  
などの充実」と続き、いずれも**4割以上**

(N=5,224)

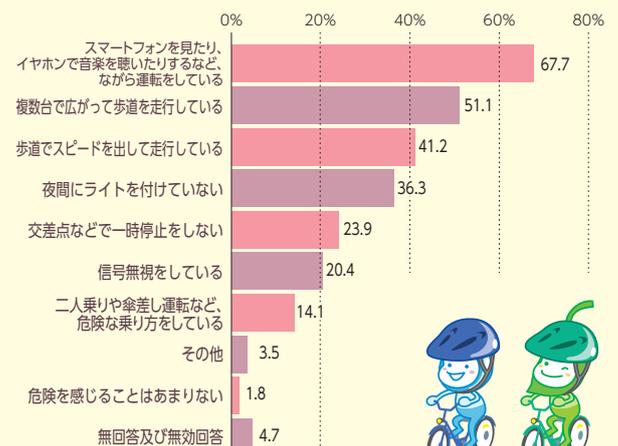


道路を歩く際、自転車に  
対してどういったことに  
危険を感じますか。  
(複数回答)

自転車の  
交通安全対策

「スマートフォンを見たり、イヤホンで音楽を  
聴いたりするなど、ながら運転をしている」  
「複数台で広がって歩道を走行している」の  
**2項目**では**5割**を超える

(N=5,224)

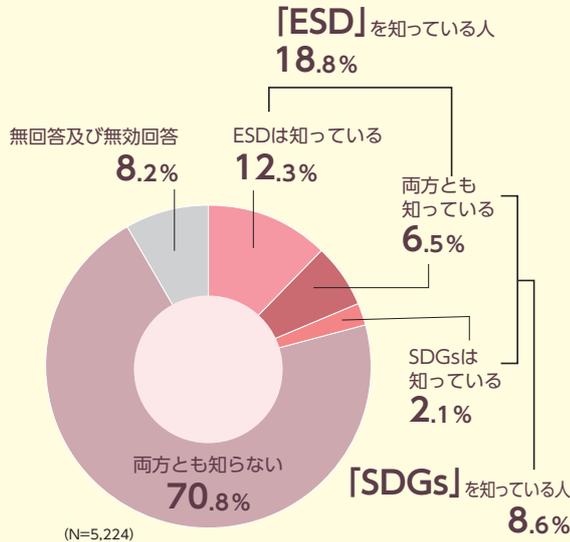




あなたはESD及びSDGs  
という言葉を知っていますか。

ESD  
・  
SDGs

「ESD」を知っているが18.8%  
「SDGs」を知っているが8.6%



ESD：持続可能な開発のための教育  
SDGs：持続可能な開発目標

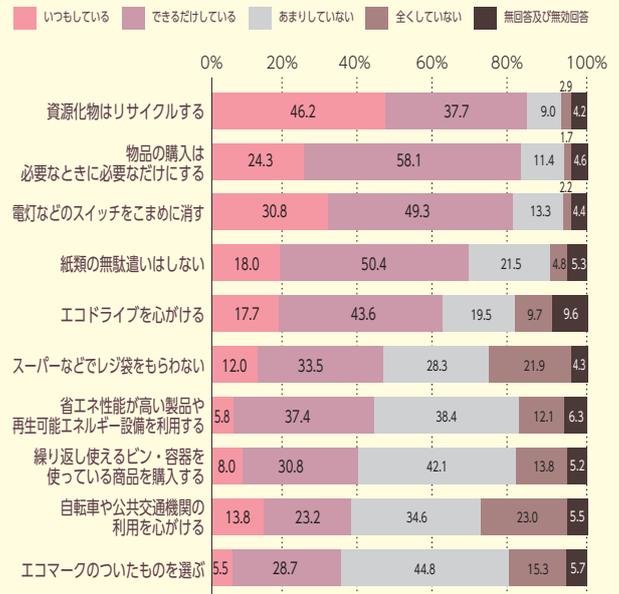


日常生活の中で環境づくりに  
関する次のような行動を  
していますか。

環境  
づくり

「資源化物はリサイクルする」  
など3項目は8割以上がしている

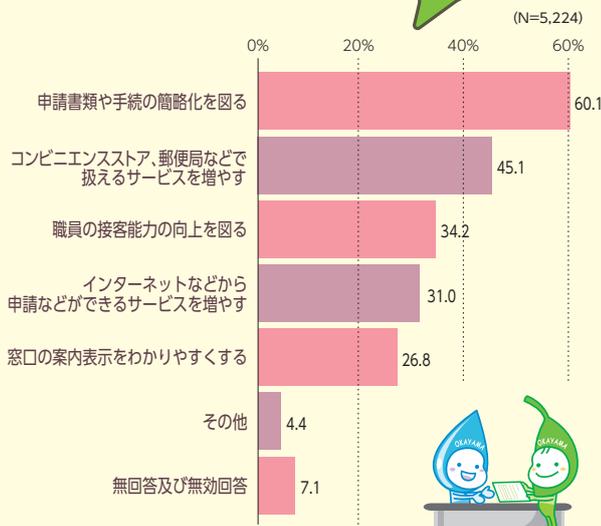
(N=5,224)



行政窓口の充実を図るために、  
取り組むべきことは何ですか。  
行政窓口の  
充実

(複数回答)

「申請書類や手続の簡略化を図る」が最多で60.1%、  
次いで  
「コンビニ、郵便局などで扱えるサービスを増やす」が45.1%



## 調査の概要

### 1. 調査の目的

市政に関する市民の評価と意見要望を幅広く把握し、その調査結果を今後の市政運営に反映させるとともに、岡山市の都市づくりを進める上での基礎資料として活用することを目的に実施

### 2. 調査の対象

満18歳以上の市民10,000人を  
住民基本台帳から無作為抽出

### 3. 調査方法

郵送による調査票の配布・回収

### 4. 調査期間

令和元年6月24日～7月19日

### 5. 回収結果

有効回答数5,224通  
(有効回答率52.2%)

令和元年度「岡山市市民意識調査」結果の一部を紹介しています。

インターネットで詳しい情報をご覧いただけます。

制作 岡山市政策局政策部政策企画課統計調査室 電話 086-803-1051 (直通)

岡山市市民意識調査

検索